《記載例》（灰色の塗りつぶし部分は記載不要）

アマチュア局変更等申請書及び届出書（特例様式）

提出する日又は投函する日を記載 → 年　月　日

東海総合通信局長（注１）殿

以下の事項について、アマチュア局の変更の許可を受けたい（変更した）ので、無線局免許手続規則第12条第１項に規定する書類を添えて、下記のとおり申請（届出）します。

変更の内容に合わせて☑（該当項目をすべて選択）

□無線設備の増設・取替・変更・撤去（電波法第17条）
□電波の型式並びに周波数及び空中線電力（一括して表示する記号）の変更（電波法第19条）（無線従事者免許証の番号の変更を伴う場合を含む。）
□免許人住所の変更（電波法第21条）
□移動する局の無線設備の常置場所の変更（施行規則第43条）
□移動しない局の無線設備の設置場所の変更（電波法第17条）
□呼出符号の変更（電波法第19条）
□社団（クラブ）の定款又は理事に関する変更（施行規則第43条）
□その他の変更（　　）
（注２）

・社団局の場合は社団名と代表者氏名を記載
・押印は不要

記

・申請者が外国人である場合は国籍及び日本における居住地を記載
・社団局の場合は事務所の住所を記載

１　申請（届出）者（注３）

住　所	〒（○○○－○○○○） ○○○○○○○○○○ 国籍（外国人のみ記載）〔
氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ　○○○○○　○○○○○ ○○○　○○○

変更がある場合は新しい内容を記載
※氏名変更の場合は無線従事者免許証の氏名変更を先に行ってください
※社団局の定款、代表者・理事又は構成員に関する変更は、「A6 アマチュア局 社団（クラブ）局及びその他の手続き」を参照

２　変更の対象となる無線局に関する事項（注４）

②～③は現在所有している無線局免許状の情報を記載

①　無線局の種別及び局数	アマチュア局　１局
②　呼出符号	Ｊ○２○○○
③　免許の番号	海Ａ第○○○○○○号
④　備考	

３　申請（届出）の内容に関する連絡先

氏　名	フリガナ 申請者と異なる場合に氏名を記載
電話番号	○○○－○○○○－○○○○ ← 平日の日中に繋がる電話番号を記載
電子メールアドレス	

現在所有している無線局免許状の情報を記載

個人局又は社団局のいずれかに☑

変更等申請書及び届出書の「１　申請者」と同様

外国籍の方は国籍を記載

社団局の場合は社団名と代表者氏名を記載

無線従事者免許証の手続きと同時に行われる場合は☑と該当の項目について記載

変更がある場合は変更後の無線従事者免許証の番号を記載

・現に指定されている呼出符号を記載
・過去に指定されていた呼出符号に変更を希望する場合は記載し、指定されていたことを証明する資料を添付

変更がある場合に記載し
・申請者住所と同じ場合は記載不要
・申請者住所と異なる場合は、該当の住所を記載
※設置場所又は常置場所が申請者の実家、親族宅、別宅・所有地・借地などである場合は、その旨を「14 備考」欄に記載
※設置場所又は常置場所を申請者以外の者が管理している場合は、「開設同意書」を添付

最大空中線電力が50Wを超える場合は「移動しない」となり、すべての無線機は「10　無線設備の設置場所」以外では運用できません

変更の内容に合わせて☑（該当項目をすべて選択）

無線設備の設置場所又は常置場所の変更で申請者住所と異なる場合は、その詳細を記載

手続きの内容に合わせて☑

適合表示無線設備の場合は記載不要

送信機の撤去は「適合表示無線設備の番号」以下の記載は不要ですが「送信機の番号」を間違えないようご注意ください

変更のない送信機については記載不要

適合表示無線設備でない送信機を使用する場合は各項目を記載し、申請に当たっては「（一財）日本アマチュア無線振興協会」（ＪＡＲＤ）の基本保証手続きが必要

「11　移動範囲」が「移動する局」の場合は記載不要

26.175MHzを超える送信機又は10W以下の送信機のみの場合は記載不要

無線局事項書及び工事設計書		
1　免許の番号	海　Ａ第　　号	
2　申請（届出）の区分	□開設　☑変更	
3　個人／社団（クラブ）の別	□個人　□社団（クラブ）	
4　住　所	都道府県－市区町村コード　〔　　〕 〒（○○○－○○○○） ○○○○○○○○○○○ 電話番号（○○○）○○○－○○○○ 国籍　〔　　〕	
5　氏名又は名称及び代表者氏名	フリガナ　○○○○○　○○○○○ ○○○　○○○	
6	□予備免許の日から____月目の □日付指定：____．____．____	
7　無線従事者免許証の番号	□無線従事者免許同時申請	同時申請 国家試験 修了証明
8　無線局の目的・通信事項	アマチュア業務用・アマチ	
9　呼出符号		
10　無線設備の設置場所又は常置場所		
11　移動範囲	□移動する（陸上、海上及び上空）　□移動しない	
12 電波の型式並びに希望する周波数及び空中線電力	☑指定可能な全ての電波の型式	
13　変更する欄の番号	□４・５　□７　□９　□10	
14　備考		

15　工事設計書				
第○送信機	変更の種別	□取替　□増設　□撤去　□変更		
	適合表示無線設備の番号	００２○○○○○○○		
	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲			
	変調方式コード			
	終段管	名称個数	電圧	V
	定格出力(W)			
第○送信機	変更の種別	□取替　□増設　□撤去　□変更		
	適合表示無線設備の番号			
	発射可能な電波の型式及び周波数の範囲	○○○　○○○ＭＨｚ帯		
	変調方式コード	○○○○○変調		
	終段管	名称個数 ○○○○○○○○	電圧 ○○．○Ｖ	
	定格出力(W)	○○Ｗ		
送信空中線の型式		○○○		
周波数測定装置の有無		周波数測定装置	□有	□無
		施行規則第11条の３第７号の装置	□有	
添付図面		□送信機系統図		
その他の工事設計		☑電波法第３章に規定する条件に合致する。		

《送付先》
〒４６１－８７９５
名古屋市東区白壁１－１５－１
東海総合通信局　陸上課　アマチュア局担当

※無線局免許状を郵送するため、住所・氏名を記載し切手を貼付した返信用封筒を添付してください。（封筒サイズの指定はありませんが、折りたたまない免許状を希望する場合は、Ａ５サイズ以上の封筒を添付してください。）